



ほそまが

Interior-HOSOI mail magazine
Vol. 70

こんにちは。メルマガ70号は
『壁紙のデザイン張り！』
のご紹介です。

先日、**京都芸術大学 × 一般社団法人クロス事業協会**がコラボレーションイベントを行いました。**壁紙の可能性**を追求したデザインコンペ形式のリアル施工体験で、魅力的な作品が出来上がりました！今回は、学生デザインの壁面についてご紹介いたします。

一般社団法人クロス事業協会とは

内装工事店・職方・卸問屋・メーカーにより組織された団体として発足しました。内装仕上げ業者の資質向上・業務の進歩改善を図りながら、日々業界の創造・発展に貢献する企画を行っています。

壁面の可能性を学生と追求

環境デザイン学科の学生が、**W2700×W2400**の石膏ボードに壁紙を使用した壁面のデザインを施し、壁紙職人と共に施工体験を行いました。



▲ 京都芸術大学人間館 1F で施工 & 展示



▲ デザインに合わせて学生が施工している様子



施工しました！

Concept

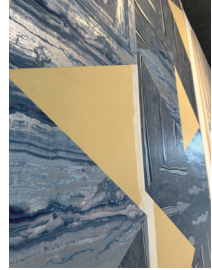
2種類の縦横にラインが入っているようなデザインの壁紙を、それぞれ逆向きにも配置した。縦と横の両方向を使うことで、同じ壁紙でも別のデザインのように感じられる。三角模様は両隣と重なっておらず、この模様をさらに見辛くしている。空白の部分や模様同士が重ならない部分を作ることで、どのような模様なのか想像して楽しむ。時間のある時やボーッとしたいときに壁を見つめて空白部分の模様を考える。なんてことのない日常を壁と共に楽しむことをデザインした。



SGP1559 / サンゲツ
SGP1505 / サンゲツ

デザイン / Gさん

ココ
見て!!



石膏ボード&パテが丸見え！
壁紙を三角形に全てカット。
素地も楽しむ壁装デザイン。
イエローオーカーの下地が落ち着きを感じさせてくれます。

ココ
見て!!



和紙 / 織り / ビニールコンボ！
質感・素材の収縮率も違う壁紙を配置していますが、ホワイトの和紙壁紙が抜け感の役目を果たしていて、スッキリした印象を受けました！

Concept

素材の差異を”織りのように”組み合わせ、空間全体を一枚の風景として構成した。見る人の位置によって変化する陰影や質感を楽しむデザイン。和の静けさと洋の洗練が変わる、新しい”和モダン”のかたち。



SGM 1115/ サンゲツ
SGM 1350 / サンゲツ
SGP 1514/ サンゲツ

デザイン / Tさん

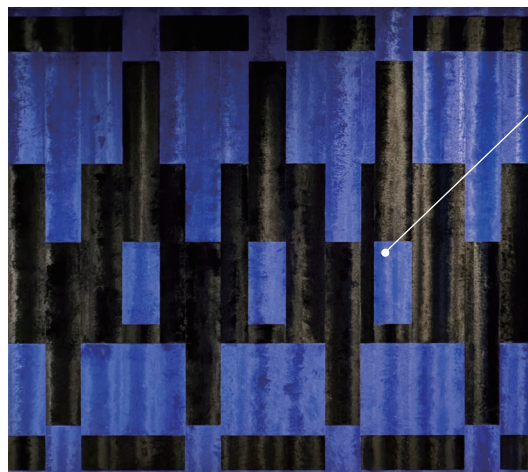
ココ
見て!!



光沢感と密度はピカイチ！
自然光が壁面に当たった時のキラリと光る筋は、時には鋭さを、時には波のような静けさを感じさせてくれました。

Concept

壁紙は、建築をやさしく包み込み、空間を少しでも孤独に見せないための存在だと感じました。その思いから、できるだけシンプルな分割で構成しています。視線や見る角度によって生まれる錯覚が、まるで織物のような表情をつくり出し、モザイク的なリズムと心地よく重なり合うように意識しました。



SGM 1302 / サンゲツ
SGM 1303 / サンゲツ

デザイン / Yさん

ココ
見て!!

いかがでしたでしょうか？壁紙をデザイン張りすると一気に見え方が変わります。
アールや、不規則な模様のデザインも見たいです♪